

世界をつかめ!

特許 ⑤

一日米アジアのハイテクVB

日本アジア投資グローバルテクノロジー
グループシニアマネージャー 竹下 浩二

ターホンのほとんどは、(壁掛け式)という固定集合玄関機(エントランス)と室内機が有線でつながっているため、室内機から離れた場所にいると、来訪者があった場合にインターホンを取り損なうことが起こり得る。

無線インターホン

02年3月に特許出願を行ったが、実は既述の固定観念から類似の出願が一切行われていなかったため、06年1月に特許として登録された。

当初は外部のパートナーの力を借りて10社専用端末の開発、製造を行っていたが、07年10月に大手携帯電話ソフトウエアベンダーと提携したのを

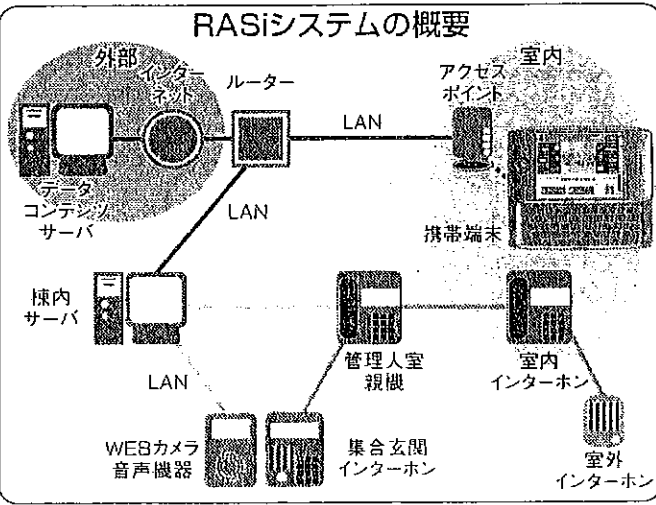
持ち運べて多機能に人気

アミューズイングコーポレーション(東京都中央区、岡田信一社長、03・6807・2200)は、集合住宅など向けにワイヤレスインターホンシステムおよび関連サービス企画、開発、製造、販売を行うベンチャー企業だ。

戸建住宅向けには、早くからインターホン用コードレス端末が一部普及していた。だが、集合住宅向けの場合、室内機の取り付け位置が消防法によって規定されていたため、業界内では有線での採用が増え、今では8000世帯以上もの

所ですべて無線で取り扱えることができれば利便性が高くと考え、09年9月ごろから開発に着手。01年12月に最初の販売に着手した。03年ごろから年12月に最初の販売に着手した。03年ごろから年12月に最初の販売に着手した。

さらに今後は調査会社などの提携を模索し、RASIシステムの広告宣伝表示、アンケート代行の機能を生かして、広行の機能を生かして、広告宣伝やマーケティングなど、サービス面での事業拡大も考えている。



(月曜日に掲載)